

◆PARI◆◆港空研◆=====

PARI Club 通信 Vol.26 [2015/12/10]

=====

港空研の広報係よりお知らせです。

=====

目次

1. 開催報告① 水中音響映像システム公開実験・講演会
 2. 開催報告② 長期暴露試験施設のお披露目会
 3. 受賞報告 海岸工学論文賞受賞
 4. お知らせ① プレスリリース
 5. お知らせ② 国際会議および出張
- =====

1. 開催報告① 水中音響映像システム公開実験・講演会

2015年11月11日(水)、港湾空港技術研究所は、京浜港山内ドックにて水中音響映像システムの公開実験を実施しました。

今年3月に続き2回目の公開実験で、海上技術安全研究所が開発中のホバリング AUV の潜航デモや、海のジパング計画のプログラムディレクターらによる講演会も行われました。

当日の気温は8.5℃、小雨の降る寒い中、約150名の方々にご来場頂き大規模な公開実験となりました。

○掲載新聞○

- ・読売新聞
- ・神奈川新聞
- ・港湾空港タイムス

当日の様子は、下記よりご覧いただけます。↓↓↓

港空研 HP : http://www.pari.go.jp/event/seminar/2015/sip_151125.html

=====

2. 開催報告② 長期暴露試験施設のお披露目会

長期暴露試験施設のお披露目会を11月11日(水)に開催しました。

この施設は、コンクリート、鋼材、その他材料の海洋環境下での長期耐久性を評価するため、昭和 41 年から 40 年以上にわたり稼働してきました。

今般、新たな研究のために施設の機能拡張が必要となり大規模な改修工事を行い完成しました。

従来のものと比べて海水循環水槽の水深が 2.5m から 7m に深くなり、データを集積・解析するための管理棟が増設されるなど、機能が大幅にアップしました。

お披露目会では、講演会と施設見学が行われ、約 30 名の方々にご来場頂きました。

お披露目会の様子は、下記よりご覧頂けます。↓↓↓

港空研 HP : <http://www.pari.go.jp/event/seminar/2015/151111.html>

=====

3. 受賞報告 海岸工学論文賞受賞

「伴野雅之主任研究官らが海岸工学論文賞を受賞しました。」

平成 27 年 11 月 13 日、土木学会海岸工学委員会から下記論文に対し、海岸工学論文賞が授与されました。

受賞論文：「沿岸災害リスクの評価に基づく海浜の維持管理手法」

著者：伴野雅之（沿岸環境研究領域 沿岸土砂管理研究チーム 主任研究官）、
栗山善昭（研究主監）、中川康之（沿岸環境研究領域長）、
橋本典明（九州大学教授）

掲載誌：土木学会論文集 B2（海岸工学）Vol.71,No.2

本論文は、海浜地形の変動に波浪や海面水位の変動を確率的に考慮した維持管理手法を提案するとともに、海浜における将来の気候変動に伴うリスクを評価したものです。

本賞は、海岸工学論文集に掲載され、かつ海岸工学講演会において講演を行った論文のうち、海岸工学における学術、技術の進歩発展に寄与し、独創性および将来性に富むものと認められるものに授与されるものです。

=====

4. お知らせ① 土粒子構造の新たな研究手法が 3D-printing のニュースサイトで紹介！

3D プリンターと X 線 CT 装置を用いた新しい研究手法が、3D-printing のニュースサイト「<http://3dprint.com/84178/3d-printing-soil-functions/>」で紹介されました。

この研究手法は、基礎工研究チームの松村研究官が考え出したもので、土供試体を X 線 CT で撮影し、その土粒子構造を 3D プリンターの機能を用いて再現するものです。

この手法が確立されますと、実務的には現地から採取してきた 1 個の土供試体でいくつもの試験を行うことが可能となり、基礎研究としては土粒子構造の微妙な違いで力学挙動が大きく変わる複雑な土の挙動の解明に役だつと思われま

す。今回、地盤工学や土木工学と全く異なる分野の 3D-printing のニュースサイトで紹介されたことは、他分野の方から興味を持っていただくきっかけになり、今後の研究の発展が期待されます。

詳細はこちらからご覧頂けます。↓↓↓

港空研 HP : <http://www.pari.go.jp/press/2015/3d.html>

=====

5. お知らせ② 国際会議への出席・発表報告 (10、11 月度)

ホームページに、10、11 月度の国際会議への出席・発表報告を掲載しました。

下記の URL より、ご覧いただけます。↓↓↓

港空研 HP : <http://www.pari.go.jp/research/international/2015.html>

=====

* 配信案内 *

■ PARI Club 通信のバックナンバーは、下記の URL からご覧になれます。

<http://www.pari.go.jp/event/pariclub/>

■ PARI Club では、新規会員を随時募集しております。

PARI の研究開発に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ“PARI Club”をご紹介下さい。

登録方法は下記の URL からご参照下さい。

<http://www.pari.go.jp/event/pariclub/>

■配信停止の場合は、お手数ですが、件名を「メール停止希望」として送付願います。

=====

編集・発行：国立研究開発法人 港湾空港技術研究所

企画課 広報係

〒239-0826 神奈川県横須賀市長瀬 3-1-1

TEL:046-844-5040 FAX:046-844-5072

港空研ホームページ >> <http://www.pari.go.jp/>

=====